

『アナタキラキライ』

詞・曲:にほ

声:初音 星界 冥明 ずんだ

【歌詞】

ハイ！

1 2 しっちゃかめっちゃか

せーので言っちゃって？

「信仰！」

「愛されたい」故の今日

まだ パツとなって酩酊

でも やったらめったら「正義」「正義」で

ちょっと 諦念

「満たされたい」暮れる今日

さあ 切って 貼って 舞って

「他と違うなんて許さない」

「それ 結構前に間違った」

あれれ？ そっか だったらごめんね

空説法垂れて

涙飲み また神頼み

「もう、最低」

ちょっと腐ってもいいでしょ？

イキがってもいいでしょ？

「いいね」「いいね」

はい、専ら結果論。

ほら 覚悟して？

「錆びた熱で暴くの」

そこに 意味などありやしない！

パ パ パ

頭カラカラ劣等生も パルラリラ（ラッタッタ）

雑多な采配 た た 只々 得は無いや

やたら「ナイナイw」優等生も パルラリラ（ラッタッタ）

ねえ

尊大な アナタ キラキライ キラキライ

「え？」

再現性無い未来
はい、どうせ「期待」「期待」

将来性無いみたい
夢も捨てたんじゃない？

「ねえ 鏡よ鏡 世界で1番 可愛いのは誰？」

(すみません、よく分かりません。)

「は？」

ああもうマジ無理 全然ダメダメ
化粧じゃ全部隠せないわ
言い訳するにも程がある
聞き分けするにもボロが出る

端から勝機はない
てか殆ど正気じゃない
「でもでも推ししか勝たんくない？！」

ほら踊りあかせ！

パ パ パ
真っ赤なウソなら 劣等感も パルラリラ(ラッタッタ)
「あっ、まだ曖昧？」だ だ 墮落だ ドグラ・マグラ
鳴ったら「バイバイ」面倒かも パルラリラ(ラッタッタ)
ねえ
存外な アタシ 嫌 嫌い

アッパパラパーな信仰なんてお飾りさ
そう 盲目的崇拜もきつと 腐れ落ちて
あっけらかんでも無個性でもケ・セラ・セラ
夢の中！

頭カラカラ劣等生も パルラリラ(ラッタッタ)
雑多な采配 た た 只々 得は無いや
やたら「ナイナイw」優等生も パルラリラ(ラッタッタ)

...もういいかい？

「愛されない」飢える狂
でもきつとなんも無いね
「満たされない」錆びる六弦

ずっと空になって
「まともだね」
染まるさ、その堕ちた同士共に。
許されたつもりさ
「でも、良いのか？」って？
さあね